

平成 22 年度第 2 回議事録

日 時 平成 22 年 7 月 8 日 (木) 10:00～12:00

会 場 地盤工学会地階会議室

委員長	笹倉 剛	○	委員	浅古 勝久	×	委員	規矩 大義	×
委員	佐野 哲也	○	委員	隅倉 光博	○	委員	長倉 健	×
委員	細野 康代	○	委員	松岡 達也	×	オブザーバー	末政 直晃	×
オブザーバー	片桐 雅明	×						
事務局	浅野	○	事務局	長尾	○			

○：出席， ×：欠席

◎本日の議事録作成担当者 (隅倉委員)

議事録 (スレン⇒隅倉)

1. 報告事項

1-1. 前回委員会 (4/28 開催) 議事録確認 (作成者：スレン委員) (別紙 1)

→スレン委員が欠席のため、笹倉委員長により、前回の議事録を確認し承認された。

1-2. 前回会員・支部部会 (5/11 開催) 報告 (別紙 2)

→笹倉委員長より、前回会員・支部部会の議事録の説明があった。

→千葉市の CPD 運営団体として地盤工学会から応募し、認定を受けた。

1-3. 前回広報委員会 (6/4 開催) 報告 (別紙 3)

→スレン委員が前回広報委員会を欠席したため、事務局の長尾さんから報告があった。

→広報委員会へのメンバー派遣の必要性について、笹倉委員長から奥野委員長へ確認する。

1-4. 外部団体会議報告

☆日本工学会 PDE 協議会

☆建設系 CPD 協議会

→笹倉委員長より、委員会メンバーと、今年の実施内容を確認したとの報告があった。

1-5. 会員 DB 準備WG (開催なし)

1-6. 建設系 CPD 協議会準備WG (開催なし)

→協議会が始まったので、名称を変更して継続する。

1-7. 建設系 CPD 協議会運営委員会 (5/20 開催)、専門部会 (6/25 開催) 報告

→笹倉委員長より、シンポジウムの内容について議論を行ったとの報告があった。

→建設系 CPD 協議会のシンポジウムの開催日が 12 / 2 (木) に変更になった。参加費

は学会が出すので、出席可能な委員は参加する。

1-8. その他

2. 審議事項

2-1. プログラム認定審査（別紙 4）

→以下 9 件の CPD プログラム認定の審査を行った。

- ①ノンフレーム工法研究会ほか：講師の岩佐さんのポイントは、合算して 5 ポイントとする。特別講演は演題未定のため、現時点ではポイントなしとする。内容確認後、認定。
- ②(株)フォーラムエイト：認定
- ③(株)フォーラムエイト：認定
- ④(株)フォーラムエイト：認定
- ⑤財団法人 全国建設研修センター：2 日目の午前中は 3 時間休憩しないのか確認後認定
- ⑥多数アンカー式補強土壁協会：認定。主催者は特別会員ではないので、等級は認めない。
- ⑦基礎基盤コンサルタンツ株式会社 九州支店：認定
- ⑧多数アンカー式補強土壁協会：認定。主催者は特別会員ではないので、等級は認めない。
- ⑨九州建設技術フォーラム実行委員会：プレゼンテーションおよび展示は、参加者の把握が難しく、学会 CPD ポイントの評価にも関わるので、今回は受講者のポイントは 1.5 とする。今後、評価基準の策定が必要。

2-2. プログラム申請書フォーマットの改訂について（別紙 5）

→事務局・長尾さんより、以下の 3 点の改訂案の説明があり、了承した。

- ①ポイント事前確定には、テキストを申請書と同時に提出が必要との注意書きを追加
- ②講義内容の欄を、講義タイトルと内容の二段分けた
- ③各講師の講演時間を記入する欄を設けた

→開催日が 2 日以上あり、講義時間が異なるとき、CPD 申請単位を記入する欄が足りないので、開催日時・会場の欄を数行削除して、CPD 申請単位の記入欄を増やす。

→内容未定のままでは、ポイント不可と明記する。

→これまでの申請書を使い回すことも考えられるので、申請書が改訂された旨を HP、会誌、メーリングリスト等で案内する。

2-3. 他学会 CPD プログラム認定方法内規について

→建設系 CPD 協議会 HP に載っているプログラムまで認める。

2-4. 平成 22 年度委員会構成（別紙 6）

→A.（規矩、隅倉）、 B.（細野、佐野）、 C.（松岡、長倉）の 3 グループに分け、メール認定審査を行っていく。

→昨年までのシステム、ルール改定の両 WG は廃止し、必要であれば再度立ち上げる。

→広報委員会へ派遣が必要か確認する（笹倉委員長→奥野委員長）。もし必要であれば、隅

倉委員になるが、広報委員会に清水建設が4名参加することになる。そこで、松岡委員→広報委員会、隅倉委員→DB委員会へ変更することも考えておく必要がある。

2-5. その他（別紙7）

→土木学会が認定した軟弱地盤研究会における講師認定を、地盤工学会のCPD認証の申請があった。今回は、土木学会とのダブルカウントにならないことを確認したうえで認証する。建設系CPD協議会HPにあるプログラムまで認めることを公表した後は、その規定にしたがって認める。

→同日に開催された異なる2つのCPDプログラムのポイント申請があった（時間帯も同じ）。事務局から申請者へ確認し、1時間ずつ出席したとのことであったが、不可とした。

次回委員会開催日：平成22年 月 日（ ） 地盤工学会 階 会議室

→出席者が少ないため、9/6の週をメールにて調整する。（日程調整→事務局）

→日程調整の結果、9月6日（月）15:00-17:00に決定した。